

いのちにぎわう

宝が池公園を 未来へ

2015 TAKARAGAIKE
SYMPOSIUM



みんなできりくもう楽しい森づくり



3月22日(日曜日)

13:00~16:30

開場/受付
12:00~

会場: 国立京都国際会館 Room B-1



広々とした池と多彩な森が広がる **宝が池公園**

水面をおよぐ水鳥、森にすむ小鳥や虫、カエル...

その豊かな森が今、**大ピンチ!** ナラ枯れや増えすぎたシカの影響で、森は荒れ、咲き誇るツツジの姿も失われつつあります。

この状況を受けて、京都市は「宝が池公園新景観創造事業」として、サクラを中心にモミジやツツジ等を活かした景観づくりを皆さまと共に起こっていきたくて考えています。

京都議定書が採択されたこの地を、地球環境保全の聖地にふさわしい「人にも生きものにも心地よい、美しい森」として守り育てていくため、私たちができることを **一緒に考えましょう!**

主催: 京都市、京都府立大学森林科学科、京都学園大学バイオ環境学部
(公財) 国立京都国際会館、(公財) 京都市都市緑化協会

協力: 京都宝の森をつくる会、(一社) 日本生態学会・生態系管理専門委員会



国立京都国際会館 〒606-0001 京都市左京区宝ヶ池
【ACCESS】●市営地下鉄烏丸線「国際会館駅」から徒歩5分(改札から地下通路を通り出入口4-2をご利用ください)●叡山電鉄「岩倉駅」から徒歩15分



京都いつでもコール (年中無休、朝8時~夜9時)

TEL:(075)661-3755, FAX:(075)661-5855

<http://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000012821.html>

■お申込み期間: 平成27年2月12日(木)~3月19日(木)

■電話、FAXまたは『京都いつでもコール』のwebページ上の申込フォームから「イベント名」「申込者の氏名(ふりがな)」「電話番号」(複数名で申し込む場合は、同伴者全員の氏名(ふりがな))をお知らせください。

■お問い合わせは、京都市建設局みどり政策推進室 TEL:075-741-8600 まで



京都市





スタート 13:00~

開会あいさつ 門川大作 (京都市長)

主旨説明 森本幸裕 (京都学園大学 バイオ環境デザイン学科 教授 / 京都市都市緑化協会理事長)

パネル展示 (開場 12:00 ~)

宝が池の自然の魅力や様々な活動についてお伝えする展示を行っています。

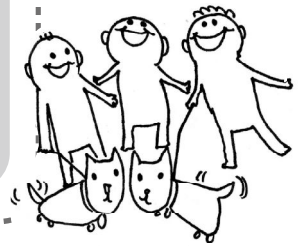
第1部 「森と人との関わり」について

講演
『自然との共生観の中で
生まれた日本の文化』

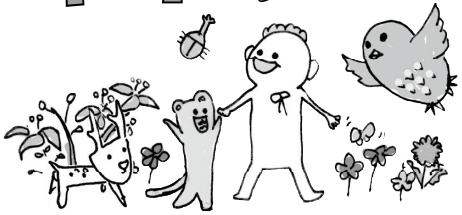
●上村淳之(うむら・あつし)
文化功労者、日本画家、京都市立芸術大学名誉教授、京都市立歴史博物館館長、公益財団法人松伯美術館館長



京都に生まれる。祖母は上村松園、父は上村松堂。花鳥画の第一人者でありながら、本物の自然を求めて南山城村の里山再生に取り組んでいる。1995年、日本芸術院賞受賞。2013年、文化功労者受賞。京都市立芸術大学名誉教授。京都市立学校歴史博物館館長。NPO法人花鳥の郷をつくる会理事長。



いのちにぎわう
宝が池公園を
未来へ



第2部 「今」を知る

「宝が池の森の昔と今の様子

～多様性あふれる森を未来へ～

公園開設から50年。宝が池の森が今、激変しています。人の営みとツツジの関係、シカによる影響、ナラ枯れの後の森、京都市の『新景観創造事業』などの話題を交えながら、伝えるべき宝が池の森の魅力、森を守るために必要なことを整理します。

- コーディネーター：田中 和博 (京都府立大学 生命環境科学研究科 教授)
- パネリスト(※50音順)：大西 功 (京都市建設局みどり政策推進室 室長) / 柴田 昌三 (京都大学 農学研究科 教授) / 高柳 敦 (京都大学 農学研究科 講師) / 長島 啓子 (京都府立大学 生命環境科学研究科 助教) / 森本 幸裕 (京都学園大学 バイオ環境デザイン学科 教授・公益財団法人京都市都市緑化協会 理事長)

第3部 「未来」を語りあう

「楽しい森って、どんな森？
みんなで育む宝が池公園の森」

暮らしの中で森を使ってきた地域の人、公園の森で活動するメンバー、研究者等とともに、宝が池で育んでいきたい森の姿や、森とのかかわり方、'協働'の森づくりについて語り合います。



- コーディネーター：鎌田 磨人 (一般社団法人日本生態学会・生態系管理専門委員会 / 徳島大学大学院ソシオテクノサイエンス研究部 教授)
- 登壇者(※50音順)：岩崎 猛彦(松ヶ崎自治連合会 会長、(公財)松ヶ崎立正会 常務理事) / 上田 雄二 ((公財) 国立京都国際会館 施設部 部長) / 大西 功 (京都市建設局みどり政策推進室 室長) / 奥井 寛之 (京のアジェンダ21フォーラム) / 柴田 昌三 (京都大学 農学研究科 教授) / 高谷 淳 (京都宝の森をつくる会 代表) / 長島 啓子 (京都府立大学 生命環境科学研究科 助教) / 野田 奏美 ((公財) 京都市都市緑化協会 こどもの楽園)

- 参加費：無料 ■要申込み
- 定員：200名 (先着順)
- お申込み期間：平成27年2月12日(木)～3月19日(木)
- お申込み方法：電話、FAXまたは『京都いつでもコール』のwebページ上の申込フォームから「イベント名」「申込者の氏名(ふりがな)」「電話番号」(複数名で申し込む場合は、同伴者全員の氏名(ふりがな)をお知らせください)。
- お問い合わせは、京都市建設局みどり政策推進室 TEL:075-741-8600 まで

全体まとめ 田中和博 (京都府立大学 生命環境科学研究科 教授)

閉会あいさつ 木下 博夫 (国立京都国際会館 館長)

ゴール ～16:30



■お申込みは・・・



京都いつでもコール
(年中無休、朝8時～夜9時)
TEL:(075)661-3755
FAX:(075)661-5855



<http://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000012821.html>